



JCSS

総数2頁の1頁
証明書番号 51-40435

校正証明書

社 名 フタバカセイキ株式会社
 住 所 茨城県つくば市東2-2-2番地
 品 名 電子カム圧力計
 型 式 25001-01-C2-FI-M3A
 製造番号 915700269
 製造 国 横濱メータ&インスツルメンツ株式会社

校正項目 気体流量
 校正方法 JQA校正規程書によるJIS規格準拠JIS1461B
 校正結果 次頁以降のとおり
 校正年月日 2018年8月23日
 校正実施場所 茨城県北茨城市葛岡1-1-1山部537番地の1
 一般財団法人 日本品質保証機構 中部試験センター
 信託試験所 計量計測課校正班

校正結果は以上のとおりであることを証明します。

2018年8月28日

茨城県北茨城市沖村中野町1番地
 一般財団法人 日本品質保証機構
 中部試験センター

所長 田中 洋



この証明書は、計量法第14条第1項に基づいたものであり、検査標準(国家標準)に適合する製品であることを示すためのものです。

真実以上の事項を記し、この証明書の複製または改ざんが一部のみを複製して使用することを禁じます。本センターは、JQA/JQC 07003-2000に基づき認定機関として認定されています。

校正結果

校正圧力値 (kPa)	表示値 (kPa)		誤差不確かさ (kPa)	包含率 (%)
	昇圧	降圧		
0.25000	0.2500	0.2499	0.00061	2
0.50000	0.5000	0.4997	0.00061	2
1.00000	1.0001	0.9997	0.00061	2
2.00000	2.0002	1.9996	0.00075	2
3.00000	3.0006	2.9998	0.00075	2
10.0000	10.0023	10.0004	0.0012	2

誤差不確かさは、上記の標準偏差から決定したもので、約95%の信頼の水準をもつと推定される範囲を定める。

1. 校正条件

- ・ 校正は標準器との比較測定により行った。
- ・ 圧力値は差圧であり、空気ガスを圧力媒体とした。
- ・ 校正開始前に予備測定を2回行った。
- ・ 測定は昇圧・降圧の順を2回行った。
- ・ 各測定点では、サンプルが安定した状態でデータを取得し、その平均値を計算に用いた。昇圧時、降圧時それぞれについて、上記1回の平均から、表示値を算出した。
- ・ 大気開放時にゼロ点調整を行ってゼロ点測定を行った。
- ・ 測定後のゼロ点の平均値は、-0.0001 kPaであった。
- ・ 圧力保持時間は30秒とした。
- ・ ライン圧力は、気体絶対圧力で100 kPaであった。
- ・ 電源はAC 100 Vで、1時間以上の過電圧校正を行った。
- ・ 表示値は、圧力導入口の高さを基準レベルとした値である。
- ・ 校正を実施したときの校正室の環境条件
 温度：22.4℃～22.6℃
 相対湿度：54%～55%
 大気圧：1010.6Pa～1011.6Pa

2. 使用した標準器等

高圧用圧力コントローラ

(型式)
7250LP

(製造番号)
61730

特記事項：校正品の受取後、ゼロ調整を抜き確認及び調整を行わず校正を実施した。

以上